

多古町長
平山 とみこ
後援会だより

至誠一貫



〈発行〉 平山とみこ後援会事務所 〒289-2241 千葉県香取郡多古町多古2473 Tel.0479-76-2118

〈討議資料〉



議会答弁

梅のさわやかな香りが漂うこの頃、町民の皆様におかれましては、ご健勝にお過ごしのことと存じます。さて、昨年2月に皆様より力強い御信任をいただき町長就任以来、はや一年が経ちました。この一年新型コロナウイルスは未だ終息の気配がなく、生活に大きな影響を及ぼし続けています。そのような中でも着実かつスピード感をもって新たな町づくりに取り組んでいます。

今後も「誰もが住み続けたいと思える町づくり」に取り組んで参りますので、ご支援・ご協力よろしくお願いいたします。

平山 富子

一鍬田地区・騒音地域への支援と企業誘致

企業誘致

成田空港の更なる機能強化により2028年度末にはC滑走路の供用開始や、2024年度末に予定している圏央道・大栄横芝間開通、それに伴い(仮称)296インターチェンジの整備も始まっています。そこで、企業誘致、道路整備と一体的に取り組み、町の発展につなげてまいります。今現在、空港隣接地に物流の企業誘致に取り組んでいます。町道南玉造線は、令和6年度完成予定です。

移転者支援

用地移転となる一鍬田の皆様の移転先として、多古台バスターミナル南側の町有地をNAAに譲渡するとともに、五辻地区も移転候補地とし、NAAに協力し進めております。また、騒音移転地区においては、移転対策協議会の設立に向け、地域と連携を進めております。

みんなが楽しめる道の駅周辺の整備と新たな拠点

子育て世代や来ていただいた方が楽しく過ごせるように、道の駅周辺の一体的整備を進めています。(複合遊具・駐車場などの改修、令和4年度中に完了)

道の駅多古第2駐車場用地(国道を挟んだ駐車場)に新たな拠点を整備し、パートナー企業とともに観光・経済活性化を図ってまいります。(令和4年度・建設計画、令和5年度・着工開始)

電子黒板とタブレット端末の活用による教育

次代を担う子供たちの主体的な学びを支えるため、小中学校すべての児童生徒にタブレット端末を導入したほか、全教室に電子黒板(52台)を設置しました。「多古町で学ばせたい。」と思っていただける「教育の町・多古」を目指してまいります。

旧常磐小跡地がグランピング施設としてオープン

旧常磐小学校跡地が、グランピング施設として利活用が進んでいます。

- 令和5年3月5日(日) オープンセレモニー
- 令和5年3月7日(火) オープン



グランピング全景空撮



グランピング体育館

安心して子どもを育てられる町

子育て支援

県内トップクラスといわれる子育て支援政策(3つのゼロ・・・待機児童ゼロ・中学生まで給食費無料・大学生まで医療費無料)は維持します。

高齢者支援

高齢者の方の買い物支援として移動スーパーやデマンドタクシーの拡充(2台から3台に)より利便性を高め高齢者の皆様の生活を支えてまいります。

コロナ禍における生活支援として、65歳以上の高齢者と18歳までのお子さんに、地方創生臨時交付金を活用し1万円の支給を2回行いました。



ナターリアボリビア臨時大使と共に

持続可能な活力ある地域産業

担い手と人材育成

担い手と人材育成のために各種セミナーや農業体験ツアーを実施しました。('新・農業人フェア'への参加・多古高校生と町内企業とのマッチングの職フェア・専門学校生・大学生等を対象としたWeb合同企業説明会等)

農業・工業・商業への支援

原材料や燃料価格高騰の影響が特に大きい中小企業等に対して、事業の継続・立て直しのために給付金を交付しました。(経営規模に応じて、10万円・20万円・30万円)



町政報告ミニ集会



プリティ長嶋さんと多古町をPR



町政報告会



香取支部操法大会

後援会会長 あいさつ

梅のつぼみも膨らんで春の訪れを感じる季節となりました。

平山富子町長が誕生して1年、町長は皆様とお約束した町政課題に、全身全霊を傾け頑張っているところです。この間、後援会は町政報告会・ミニ集会を開催し、また、常盤支部においては各地区で町政報告会を順次開催しているところです。

町民の声に耳を傾け透明性ある町政を力強く推進するため、皆様の御支援御協力をお願い申し上げます。

平山 さち子

平山とみこ後援会
ホームページ



<http://tomiko-h.sakura.ne.jp>